

## 議会運営委員会の概要

### 1 12月定例会の招集見通しについて

- ・総務部長から、12月定例会について、12月4日（月）に招集したい旨の説明があり、了承された。

### 2 12月定例会の会期と日程（見込み）について

- ・議事調査課長から、資料「令和5年山形県議会12月定例会日程（見込み）」により、12月定例会の会期は、12月4日（月）から12月21日（木）までの18日間となる見込みである旨の説明があり、了承された。

### 3 その他

#### （1）ブラジル山形県人会創立70周年記念式典等訪問事業への参加について

- ・森田議長から、このたび、ブラジル山形県人会創立70周年記念式典への出席等のため、ブラジル、ペルー及びロサンゼルスを訪れた旨の報告があった。

#### （2）執行部からの報告事項について

##### ① 職員の逮捕事案について

- ・総務部長から、資料「職員の逮捕事案について」により報告があった。

##### 【発言概要、質疑等】

（柴田委員）詳細については調査中とのことだが、状況がわかったならば情報提供をお願いしたい。

⇒（総務部長）本人は現在勾留中だが、今後接見が認められれば、庄内総合支庁において事情聴取に入ることとしている。情報については、逐次提供できるかどうかを含め、どのような提供をできるか検討したい。

（森谷委員）職員の綱紀粛正については、再三再四にわたり注意を喚起してきたが…、とこれまで何度も聞いてきた。今後どのような対応を考えているのか。

⇒（総務部長）過去に職員不祥事が続いた際、不祥事防止のための指針を策定した。これを改めて徹底する。また、副知事の依命通知を発出する。さらに主幹課長会議を開催し、職員に対する注意喚起を行うこととしている。

（吉村副委員長）まだ情報が少ないため判断できない。可能なもので結構なので、逐次情報提供いただきたい。

（矢吹委員長）確認だが、事案発生の午後0時35分は、昼間ということで良いか。

⇒（総務部長）逮捕は本日6日、夜中の午前0時59分。侵入は昨日の昼、午後0時35分だった。その間、所要の捜査が行われたと思われる。

##### ② 小国町明沢川地点における水力発電所建設事業の中止について

- ・企業管理者から、資料「小国町明沢川地点における水力発電所建設事業の中止につい

て」により報告があった。

【発言概要、質疑等】

(青木委員) 本事業に関し、私は令和2年6月定例会の予算特別委員会で質問を、また、令和4年2月定例会では一般質問を行った。今日までの経過をまとめてきたので確認したい。本事業は、再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、本県15番目の水力発電所として、最も開発性の高い地点として、令和2年度は動植物の生息調査や、JR米坂線の跨線橋、明沢川の河川橋、発電所への道路の開発設計など、JR等関係機関と調整を行いながら、工法等を工夫し、現行の固定価格買取制度の適用期限である令和3年度までに、事業化の判断を行った事業と認識している。令和4年度にかけ実施設計、令和5年度からアクセス道路の整備、令和9年度から発電所本体の建設着手、令和12年、2030年に発電開始を目指し、当時の総事業費は81億円との答弁だった。最大出力は4,100キロワットで、約4,600戸の電力年間消費量を確保できる見込みということだった。また、アクセス道路の整備…現在は吊り橋だが…により、土地利用の拡大や森林伐採・運搬等、農林振興も期待できるということだった。今年度の当初予算には8,413万6千円ほど計上されていた。この経過で間違いはないか。  
⇒(企業管理者) 今お話のあったとおりの経過をたどった事業である。

(青木委員) これまで要した経費はいくらか。

⇒(企業管理者) 令和2年の11月に事業化決定の判断を行った。その前と後に分けて説明したい。事業化決定前は、基本設計や道路橋梁の概略設計など、税込みでおおよそ2億8,600万円。事業化決定以降は、実施設計や測量設計等でおおよそ2億2,500万円。合わせて5億1,100万円、税抜き4億6,700万円ほどである。

(青木委員) 大変残念だ。中止ということだが、まさに中止なのか、一旦中止なのか。

⇒(企業管理者) 費用増嵩の要因は大きく3つある。①建設資材・労務価格の高騰、②水圧管ルートの変更、③工事内容の見直し。いずれも時間の経過とともに落ち着くものではなく、今の時点でこの額が下限だと理解している。したがって、延期ではなく、中止やむなしと判断させていただいた。

(青木委員) 明日の常任委員会でも報告があると思う。常任委員会では、これまでの経過を踏まえ、詳しく説明して欲しい。本事業に期待を持ち、協力してきた小国町に対し、本当に丁寧に説明していただきたい。

⇒(企業管理者) 本事業は、小国町をはじめ、森林組合等の関係団体の理解があつてここまで来ることができた。小国町には、先週金曜日に私が町長に面会し、今の内容の説明をさせていただいた。将来採算を確保できないのであれば、中止やむなしとご理解いただいた。小国町では、本日臨時町議会を開催し、同内容を議員の皆さまに説明する。また地元の自治会からも大変ご協力いただいております、今日の夕方、私どもが出向いて説明を行う。丁寧に説明させていただきたい。

(加賀委員) 今回の中止の大きな要因は、資材や人件費の高騰による事業費の増加である。高騰の影響は、県全体で考えると、今後さらに出てくるのではないか。本事業を例として、県全体の事業への影響をどのように考え、今後どのように対応していくのか、総務部長の所感を聞きたい。

⇒(総務部長) 今後各部から情報を取り、しっかり対応してまいりたい。

(加賀委員) 財政的な観点から、大変厳しい状況が出てくるのではないか。各事業をしっかりと精査したうえで、情報を提供し、事業が計画的に進むのか、議会と共有しながら取り組んでいただきたい。

(柴田委員) 水力発電は、卒原発、再生可能エネルギーの起爆剤と認識していた。再生可能エネルギーの拠点として、水力発電事業を、今後どのように進めていくのか。

⇒(企業管理者) 企業局としてはこれまで、比較的規模の大きいもの…1,000キ

ロワット以上の規模…を中心に検討を進めてきた。県内には適地がそれほどあるわけではなく、今後は、規模の小さいものの可能性を探る必要があると考えている。一方で、民間事業者において、中小水力発電の開発意欲が高まっている。県内でも複数地点で調査や検討がなされている。水力発電事業について、企業局は70年ほどの事業実績があることから、これまでの知見を提供し、採算性を高める手伝いができないか、考えてまいりたい。

(柴田委員) いつか(価格高騰の)潮目が来ると思っている。個人的には、中止ではなく一時停止とし、採算性を探るような努力をしていただきたい気持ちである。

⇒(企業管理者) 先ほど申し上げた費用増嵩は、元に戻る見通しを立てられないため、現段階では中止とさせていただきたい。しかし、水力発電のポテンシャルは高い地域である。有望な地域のひとつとしての可能性は探りながら、今後は取り組んでまいりたい。例えば延期ということ、事業を後年度に先延ばしするのは難しい。ご理解いただきたい。

(吉村副委員長) 停止、中止といったことは、ぜひ常任委員会で議論していただきたい。

(五十嵐委員) 発電電力の引受先は東北電力が予定されていたと聞く。事業に期待していた方々の考えはどうか。

⇒(企業管理者) 小国町長に説明に伺った際、小国町は電力消費型の産業が多いため、水力発電に対する期待が高く、中止は大変残念だ、との話をいただいた。本事業はやむなく中止であるが、企業局として県内に水力発電所は14ある。現在、売電先の公募を行っているところだが、県外に供給できる枠と、県内のみ供給する枠と、2つの仕切りで売電先を決めている。我々としては、県内に供給する枠を増やしていきたい。したがって、既存の発電所の発電量についても、できるだけ県内に回す努力をしながら、引き続き中小水力発電所の可能性も探ってまいりたい。

#### 4 次回議運開催日時

- ・11月27日(月)午前10時と決定した。

# 議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和5年11月6日（月）

午前 10 時

- 1 12月定例会の招集見通しについて
- 2 12月定例会の会期と日程（見込み）について
- 3 その他
- 4 次回議運開催日時  
11月27日（月）午前10時

# 令和5年 山形県議会12月定例会日程（見込み）

会期：12月4日（月）～21日（木）〔18日間〕

〔令和5年11月6日現在〕

月 日	曜	議 会 日 程	開 始 時 刻	会 場	
12月	4日	月	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室
			議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室
			本会議 (開会、議案及び決算上程、決算特別委員長報告、採決、議案上程、知事説明)	議会運営委員会終了後	議場
			議案説明会	本会議終了後	予算特別委員会室
5日	火	(議案調査日)	—	—	
6日	水	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
7日	木	本会議 (代表質問)	午前10時	議場	
8日	金	本会議 (一般質問)	午前10時	議場	
9日	土	(休日)	—	—	
10日	日	(休日)	—	—	
11日	月	(議案調査日)	—	—	
12日	火	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室	
13日	水	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室	
14日	木	予算特別委員会	午前10時	予算特別委員会室	
15日	金	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
		本会議 (予算特別委員長報告、議案・請願各常任委員会付託)	議会運営委員会終了後	議場	
		各常任委員会における意見調整 ※	本会議終了後	各委員会室	
16日	土	(休日)	—	—	
17日	日	(休日)	—	—	
18日	月	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室	
		文教公安常任委員会		第2委員会室	
		厚生環境常任委員会		第6委員会室	
		農林水産常任委員会		第5委員会室	
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室	
		建設常任委員会		第3委員会室	
19日	火	総務常任委員会	午前10時	第1委員会室	
		文教公安常任委員会		第2委員会室	
		厚生環境常任委員会		第6委員会室	
		農林水産常任委員会		第5委員会室	
		商工労働観光常任委員会		第4委員会室	
		建設常任委員会		第3委員会室	
20日	水	防災減災・持続可能な地域づくり対策特別委員会	午前10時	第1委員会室	
		子育て支援・生涯活躍対策特別委員会		第6委員会室	
		産業人材確保・生産性向上対策特別委員会		第2委員会室	
21日	木	会派協議会 ※	午前9時30分	議長応接室	
		議会運営委員会	午前10時	議会運営委員会室	
		本会議 (各常任委員長報告、採決、閉会)	議会運営委員会終了後	議場	

注1) ※の会議等は非公開となります。

注2) 上記日程は令和5年11月6日現在のものであり、日程の追加や変更がなされる場合がありますので十分ご留意願います。

令和5年11月6日  
総務部

## 職員の逮捕事案について

### 1 当事者

庄内総合支庁保健福祉環境部

保健企画課 保健師

庄司 優真（しょうじ ゆうま）（28歳、男性）

### 2 事案の概要

- 令和5年11月5日（日）午後0時35分頃、鶴岡市内のアパートの部屋に無施錠の窓から侵入したものの。
- 本人が現在勾留中であり、詳細については調査中。

以上

## 小国町明沢川地点における水力発電所建設事業の中止について

企業局では、再生可能エネルギーの導入拡大を図るため、小国町明沢川地点における水力発電所の建設に向けて設計等を進めてまいりましたが、建設資材等の急激な高騰や工事内容の変更などにより、事業費が当初計画から50億円増加することとなりました。

これを受け、改めて事業内容の再精査を行いました。採算性を確保する目途が立たず、事業を中止せざるを得ないと判断いたしました。

### 1. 計画の概要

事業名：明沢川地点における水力発電所建設事業（小国町大字綱木箱口 地内）  
最大出力：約4,100kW  
概算事業費：約80億円  
事業計画：令和3年度～ 発電所実施設計  
                  令和5年度～ 工所用道路  
                  令和12年度 運転開始 予定

### 2. 事業費の増高要因（参考資料別添）

(1) 建設資材及び労務価格の高騰（25億円）

- ① インフレの加速に伴う価格高騰
- ② 水力発電設備の需要急増に伴う設備価格の高騰

(2) 水圧管ルートの変更による増額（6億円）

地質調査の結果に伴う水圧管ルートの変更

(3) 工事内容の見直しによる増額（19億円）

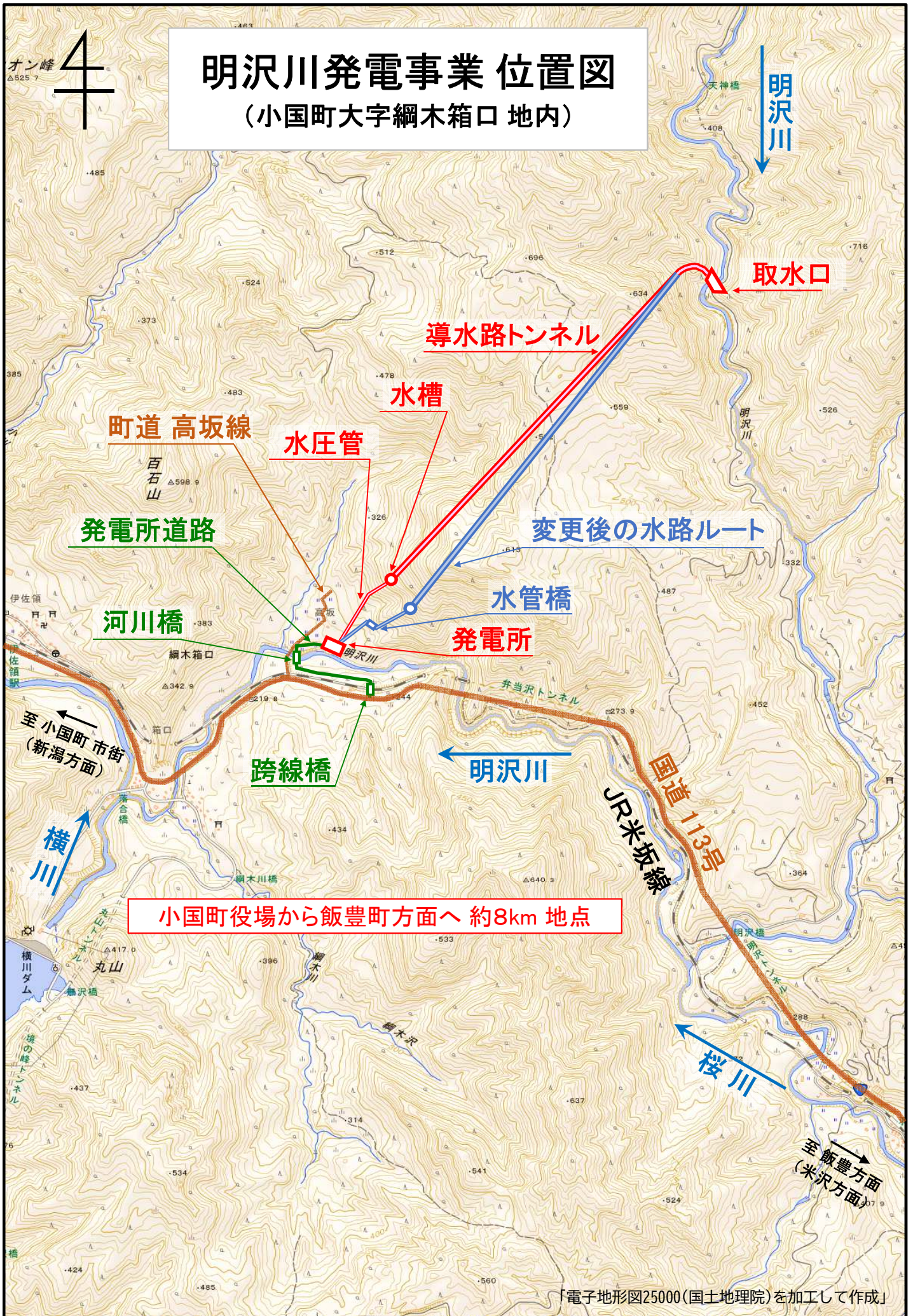
- ① 導水路トンネル工事
  - ・ 技術者不足に伴う掘削工法の変更
  - ・ 水圧管ルートの変更に伴う掘削方法の変更
- ② その他工事
  - ・ 地質調査の結果に伴う河川橋の構造強化
  - ・ 鉄道事業者との協議に伴う跨線橋の仕様変更 など

以 上

オン峰  
△525.7

# 明沢川発電事業 位置図

(小国町大字綱木箱口 地内)



小国町役場から飯豊町方面へ 約8km 地点

「電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成」